**法第４条・５条の許可申請書添付書類一覧**

**※　正本・副本の２部用意してください。(副本は全てコピー可)**

**※　提出の際は、クリップ留めで提出してください。(ホチキス留め、穴あけ等はしないでください。)**

**※　添付書類が整っていない場合は申請受付できません。**

**※　審査に必要と思われる場合は、下記添付書類以外にも書類の提出を求める場合があります。**

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
|  | 必要書類 | 記載要領等 | 用紙等の所在 | 農地の  譲受人が | |
| 個人 | 法人 |
| 1 | 申請書 |  | 農業委員会事務局 | ○ | ○ |
| ２ | 代理委任状 | ・代理人申請の場合添付。 | 農業委員会事務局 | △ | △ |
| ３ | 申請地位置図 | ・1/10,000程度の住宅地図等に申請地を示したもの。 | 任意様式 | ○ | ○ |
| ４ | 公図 | ・法務局か登記情報提供サービスで取得したもの(３ケ月以内)。 | 法務局等 | ○ | ○ |
| ５ | 土地の登記事項証明書（全部事項証明書） | ・法務局で取得したもの(３ケ月以内)。 | 法務局 | ○ | ○ |
| ６ | 住民票の写し | ・申請人の現住所と土地の登記事項証明書の住所が異なる場合添付。 ・安曇野市外在住で、氏名に旧字等が含まれている場合添付。 | 住所地市町村役場 | △ | △ |
| ７ | 同意書 | ・地上権、抵当権、質権等または賃借権に基づく耕作者、あるいは水利権、漁業権者等取水排水に権利者がいる場合添付。 | 任意様式 | △ | △ |
| ８ | 配置図・平面図・立面図 | ・建設予定建物・施設の配置及びこれらの施設を利用するために必要な道路、用排水施設（上下水道の引き込み、雨水排水計画を含む）その他の施設の位置を明らかにした図面。 ・建物・施設等の最高高さ、寸法・建築面積、位置及び施設物間の距離及び境界線からの距離を表示する。 ・縮尺は1/500ないし1/2,000程度のもの。 | 任意様式 | ○ | ○ |
| ９ | 事業計画書 | ・個人住宅は原則として添付不要。 | 任意様式 | △ | △ |
| 10 | 工事工程表 | ・事業計画面積が5,000㎡以上の場合添付。 ・上記以外は申請書記載で可。 | 任意様式 | △ | △ |
| 11 | 資金計画書 | ・根拠資料も併せて添付（通帳の写し、残高証明(３ケ月以内)、融資証明(３ケ月以内または有効期限記載)等）。 | 農業委員会事務局 | ○ | ○ |
| 12 | 土地改良区の意見書 | ・受益地のみ添付。 ・受益地の対象とならない場合は、申請書の「その他参考になるべき事項」欄へ、その旨を記載する。 | 農業委員会事務局  または  土地改良区 | △ | △ |
| 13 | 安曇野市の適正な土地利用に関する条例の事業承認の写し | ・条例の開発承認を受けている場合添付。 ・軽易な開発事業等届出書提出済または手続き不要の場合は、申請書の「その他参考になるべき事項」欄へ、その旨を記載する。 | 建築住宅課 | △ | △ |
| 14 | 道路水路の処置に係る所管部局との調整を証する書面 | ・道路・水路占用等許可書の写し等。 | 維持管理課 | △ | △ |
| 15 | 関係法令の許認可等に係る申請書の写し | ・都市計画法等。 | 都市計画課等 | △ | △ |
| 16 | 農振除外通知書の写し | ・農振除外後転用する場合添付。 | 農政課 | △ | △ |
| 17 | 農地への復元計画書 | ・一時転用の場合添付。 | 任意様式 | △ | △ |
| 18 | 法人の登記事項証明書（全部事項証明書）または定款 | ・定款の場合は原本証明したものを添付。 | 法務局 | - | ○ |
| 19 | 宅地建物取引業者免許証の写し | ・建売住宅、宅地分譲の場合添付。 |  | - | △ |
| 20 | 建売住宅実績及び販売計画書 | ・建売住宅の場合添付。 | 農業委員会事務局 | - | △ |
| 21 | 砂利採取関係書類 | ・砂利採取の場合添付。 ・砂利採取法申請書の鑑の写し、副申書の写し、連帯保証書の写し、農地への復元の確認できる書類、砂利採取計画の平面図、付近の農地・作物等の被害の防除施設の概要を示した書類。 | 維持管理課等 | - | △ |
| 22 | 位置選定理由書・位置選定図 | ・第１種農地及び第２種農地の場合添付。（敷地拡張を除く） | 農業委員会事務局 | △ | △ |
| 23 | 隣地農地の確認書 | ・副本のみ添付。 ・申請地境界から４ｍ以内の隣接農地所有者・耕作者の署名。 | 農業委員会事務局 | ○ | ○ |
| 24 | 調書 | ・副本のみ添付。 | 農業委員会事務局 | ○ | ○ |

農地法第４条第１項の規定による許可申請書

令　和　　 年 　　月 　　日

長　野　県　知　事　殿

申　請　者　　　住 所 ：

　氏 名 ：

(電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　)

代 理 人　　　氏 名 ： 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　職印

（電話番号　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　）

　　　下記によって農地を転用したいので、農地法第４条第１項の規定によって許可を申請します。

記

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 土　　　地　　　の　　　表　　　示 | | | 地　　　目 | | 面 積 (㎡) |
| 登記簿 | 現　況 |
| ①　安 曇 野 市 | | |  |  |  |
| ②　安 曇 野 市 | | |  |  |  |
| ③　安 曇 野 市 | | |  |  |  |
| 合 計 ：　　　　　　　　㎡　　( 田：　　　　　　㎡ 　 畑：　　　　　　㎡ 　　採草放牧地：　　　　　　㎡ ) | | | | | |
|  | 耕作者の氏名 | 都市計画法上の区分 | | | |
| ① |  | その他区域  都計法用途区域　( 　　　　　　地域 ) | | | |
| ② |  | その他区域  都計法用途区域　( 　　　　　　地域 ) | | | |
| ③ |  | その他区域  都計法用途区域　( 　　　　　　地域 ) | | | |

|  |  |
| --- | --- |
| (１)　転 用 の 目 的 | (２)　理 由 の 詳 細 |
|  | 別紙「理由書」記載のとおり |

　　(３)　事業の操業期間又は施設の利用期間

|  |
| --- |
| □　許 可 さ れ た 日 か ら 永 年　　　　　　　　　　　□　許 可 さ れ た 日 か ら　　　　　年 間 |

　(４)　資金調達についての計画

|  |
| --- |
| 別紙：「資金計画書」記載のとおり |

　(５)　転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要

|  |  |  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 工事計画 | 第　１　期  着工 　 年　 月　　日から　 　 年　 月　 日まで | | | | 第　２　期  着工 　　年 　月　 日から 　 　年 　月 　日まで | | | | |
| 名　　称 | 棟数 | 建築面積 | 所要面積 | | 名　　称 | 棟数 | 建築面積 | 所要面積 |
| 土地造成 |  |  |  | ㎡ | |  |  |  | ㎡ |
| 建 築 物 |  |  | ㎡ |  | |  |  | ㎡ |  |
| 工 作 物 |  |  | ㎡ |  | |  |  | ㎡ |  |
|  |  |  |  |  | |  |  |  |  |
| 計 |  |  | ㎡ | ㎡ | |  |  | ㎡ | ㎡ |

　(６)　転用によって生ずる付近の土地・作物・家畜等の被害の防除施設の概要

|  |
| --- |
|  |

　(７)　その他参考になるべき事項

|  |
| --- |
|  |

【 記 載 注 意 】

|  |  |
| --- | --- |
| (１) | 申請者が法人である場合には、「氏名」欄にその名称及び代表者の氏名を、「住所」欄にその主たる事務所の所在地を、それぞれ記載してください。 |
| (２) | 「都市計画法上の区分」欄には、申請土地が都市計画法による市街化区域、市街化調整区域又は、これら以外の区域のいずれに含まれているかを記載してください。 |
| (３) | 「転用の時期及び転用の目的に係る事業又は施設の概要」欄は、工事計画が長期にわたるものである場合には、出来るかぎり工事計画を６ヶ月単位で区分して記載してください。 |
| (４) | 申請に係る土地が市街化調整区域内にある場合には、転用行為が都市計画法第29条の開発許可及び同法第43条第１項の建築許可を要しないものであるときはその旨並びに同法第29条及び第43条第１項の該当する号を、転用行為が当該開発許可を要するものであるときはその旨及び同法第34条の該当する号を、転用行為が当該建築許可を要するものであるときは、その旨及び建築物が同法第34条第１号から第10号まで又は都市計画法施行令第36条第１項第３号ロからホまでのいずれの建築物に該当するかを、転用行為が開発行為及び建築行為のいずれも伴わないものであるときは、その旨及びその理由を、それぞれ「その他参考となるべき事項」欄に記載してください。 |

**代　理　委　任　状**

　　事務所所在地：

　　　　　行政書士：

　　　　　　　　　　　　　　　　　登録番号 第　　　　　　　　　号

　私（達）は、上記行政書士を代理人と定め、下記に係る農地法第４条第１項の規定に基づく許可申請手続きに関する一切の権限を委任する。

　なお、委任者たる転用実行行為者は、代理人行政書士が作成した転用許可申請書の記載事項を了解した。

記

　１　土地の表示 ：安曇野市

地目：

地積：

　２　申請の目的：

令和　　　　年　　　　月　　　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　委 任 者　　　 　住 所：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 氏 名：

**農地転用に係る資金計画書**

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 収　 　入（円） | | 支　 　出（円） | |
| 預貯金 |  | 土地購入費 |  |
| 住宅金融公庫借入金 |  | 整地費 |  |
| 農協融資金 |  | 建築費 |  |
| 職場共済組合借入金 |  | 取得費 |  |
| 一般金融機関融資金 |  | その他雑費 |  |
| より贈与 |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
|  |  |  |  |
| 合計 |  | 合計 |  |

( 農地法第4条関係 )

**農地の転用に伴う土地改良区の意見要請願**

令和　　 年 　　月 　　日

　 　　　　　　　　　　　土地改良区

　理事長　　　　　　 　　　　　　　　　　　　 様

　　　　　　　　　　　　　　　　　　現所有者（現資格者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　要 請 者　　 　住 所 ：

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　氏 名 ：　　　 　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　㊞

　貴土地改良区の地区内にある農地を　　　　　　　　　　　　　　　に転用するため農地転用申請することにつき、農地法施行規則第30条第１項第６号の規定によって貴土地改良区の意見を求めます。

なお、貴土地改良区の定款及び規則などに基づき、この土地に係る権利義務の承継または決裁について、ご指示に従います。

記

《 土地の表示 》

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 土　　地　　の　　所　　在 | | | 地 目 | 面 積 (㎡) | 備　考 |
| 市町村名 | 所在地名 | 地　　番 |
| 安曇野市 |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |
|  |  |  |  |  |  |

※この様式によらず土地改良区等において定めた様式でも可

―――――――――――――――――(切り離さないでください)―――――――――――――――――

**土　地　改　良　区　意　見　書**

　現所有者（現資格者）

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　様

　令和　　年　　月　　日付けで要請のあった、上記農地に対する権利義務の承継、または決済について協議が整いましたので、この農地を　　　　　　　　　　　　　　　に転用するために農地転用申請することは差し支えありません。

　　　令和　　 年 　　月 　　日

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　土地改良区

　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　理事長　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　㊞

**復　元　計　画　書**

住所

氏名

私が、一時転用承認申出書を提出した下記農地について、申請目的どおりに実施し、下記のとおり農地に復元することを確約します。

　また、農地法の規定に違反する行為があった場合は、いかなる処分も受けても、処分に従います。

記

１　土地の表示

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 所在 | 地目 | 面積 | 一時転用面積 |
|  |  |  |  |

２　資　　　金

３　復元期間

４　復元方法

【 農地法４条申請添付用 】　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　安曇野市農業委員会

**隣　地　農　地　の　確　認　書**

１　転用申請者

|  |  |
| --- | --- |
| 住　所 ： |  |
| 氏　名 ： |  |

２　転用申請農地

|  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 所　在　地 | 地　　　番 | 地　　目 | | 面　　積 | 備 考 |
| 台帳 | 現況 |
| 安曇野市 | 他　　筆 |  |  | ㎡ |  |

３　転用目的（ 該当ヵ所に○ ）

住宅・店舗・事務所・工場・倉庫・作業所・物置・資材置場・駐車場 ・ 車庫

通路・墓地・その他用地（具体的に：　　　　　　　　　　　　　　　　　 ）

　上記の農地転用申請内容について、転用申請人（ 委任を受けた代理人を含む ）から転用計画の説明を受けました。

|  |  |  |
| --- | --- | --- |
| 所有者・耕作者の別  （ 該当に○ ） | 氏　　　　　名 | 備　　　考 |
| 所有者・耕作者 |  | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 所有者・耕作者 |  | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 所有者・耕作者 |  | 令和　　　年　　　月　　　日 |
| 所有者・耕作者 |  | 令和　　　年　　　月　　　日 |

※　転用計画地に隣接する農地所有者等（ 離隔距離４ｍ以内 ）が対象となります。

※　所有者（ 耕作者 ）の氏名及び日付を自署して下さい。

※　この確認書は転用計画者より隣接農地の所有者等に対して、転用計画内容の説明があったことを記録するものです。

※　平成12年４月１日より、「 隣接農地の同意書 」の添付は不要となりました。

**調　　　　　書**

申請農地の移転または権利の設定にあたり、下記の該当するところへ○印または必要事項を記入してください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
|  | 確　認　内　容 | 回　答　内　容 | |
| どちらかに○ |  |
| １ | 移転または設定する農地は、農業振興地域・農用地区域から除外された農地ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  農振除外日  　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| ２ | 移転または設定する農地は、生前一括贈与税の猶予を受けている農地ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  贈与日  　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| ３ | 移転または設定する農地は、相続税の猶予を受けている農地ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  相続日  　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日 |
| ４ | 移転または設定する農地は、現在賃貸借期間中ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  耕作者氏名    ＊いずれかに○  賃借方法は  農地法第３条・農業経営基盤強化促進法  ・その他（　　　　　　　　　　　　） |
| ５ | 土地所有者は、農業者年金の加入者ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  所有者氏名    生年月日  　　　　　　　　　　　年　　　　　月　　　　　日  自分名義の農地等  所有地 ： 　　　　　　　　　 　　　 ㎡  借入地 ： 　　　　　　　　　　　　　 ㎡  貸付地 ： 　　　　　　　　　　　　　 ㎡ |
| ６ | 土地所有者は、農業者年金の受給者ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合、いずれかに○  経営移譲年金　・　老齢年金　・　両方 |
| 移転する農地は、経営移譲の対象農地ですか。 | はい ・ いいえ | ＊左記内容が「はい」の場合  １年以内に80％以上の代替地を取得する予定が　（ ある　・ ない ） |

上記のとおり相違ありません。

|  |  |
| --- | --- |
| 農地所有者署名 |  |

**位置選定理由書**

１　選定条件

|  |  |
| --- | --- |
| １ |  |
| ２ |  |
| ３ |  |
| ４ |  |
| ５ |  |

２　選定経過（検討する農地は農業振興地域農用地区域外農地（白地）としてください。）

|  |  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 地図番号 | 大字 | 地番 | 面積  （㎡） | 地目 | 第○種農地  検討地がすべて農地の場合記入 | 検討経過 | 検討結果 |
| ① |  |  |  |  |  |  |  |
| ② |  |  |  |  |  |  |  |
| ③ |  |  |  |  |  |  |  |
| ④ |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑤ |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑥ |  |  |  |  |  |  |  |
| ⑦ |  |  |  |  |  |  |  |

※第１種、第２種農地の転用審査に際しては、『申請に係る農地に代えて、周辺の他の土地で事業の目的が達成することが出来る場合には、原則として許可できない』という法規定があり、位置的代替性の有無を審査する必要があります。

（１）　候補地は複数選定し、必ず宅地等異種地目、第３種農地のいずれかを入れてください。

（２）　自己所有地以外の土地も候補地に入れてください。

※選定地の場所がわかるように選定地の地図番号を記入した位置図を添付してください。

※経過欄は検討の結果、断念した理由等（申請地の場合は決めた理由等）を詳細に記入してください。

※「検討結果」の欄は結果を○×で記入してください。